

# 令和5年度環境月間「エコドライブのすすめ」実施結果

令和5年8月21日

苫小牧市環境衛生部環境保全課

## 1. 集計部署・人数

令和5年6月1日から6月30日までの1か月間、苫小牧市職員（正規職員、再任用職員、任期付職員）を対象に「エコドライブのすすめ」各項目への取組を実施した（報告対象：82部署）。報告職員1,170名のうち、53名が「一度も運転する機会がなかった」と回答したため、運転職員数は1,117名となる。（図1）

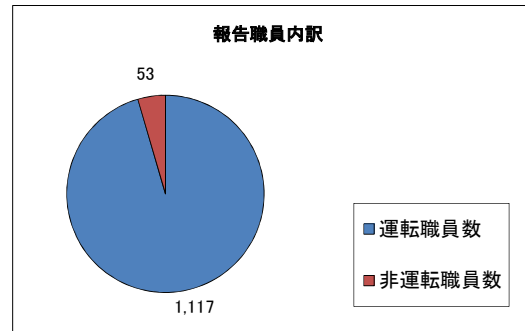


図1 報告職員の内訳

## 2. 各評価の集計結果

「エコドライブのすすめ」（別紙参照）の項目ごとに「◎…90%実施した」、「○…60%実施した」、「△…30%実施した」、「×…実施しなかった」の4段階で自己評価を行った。（図2、表1）

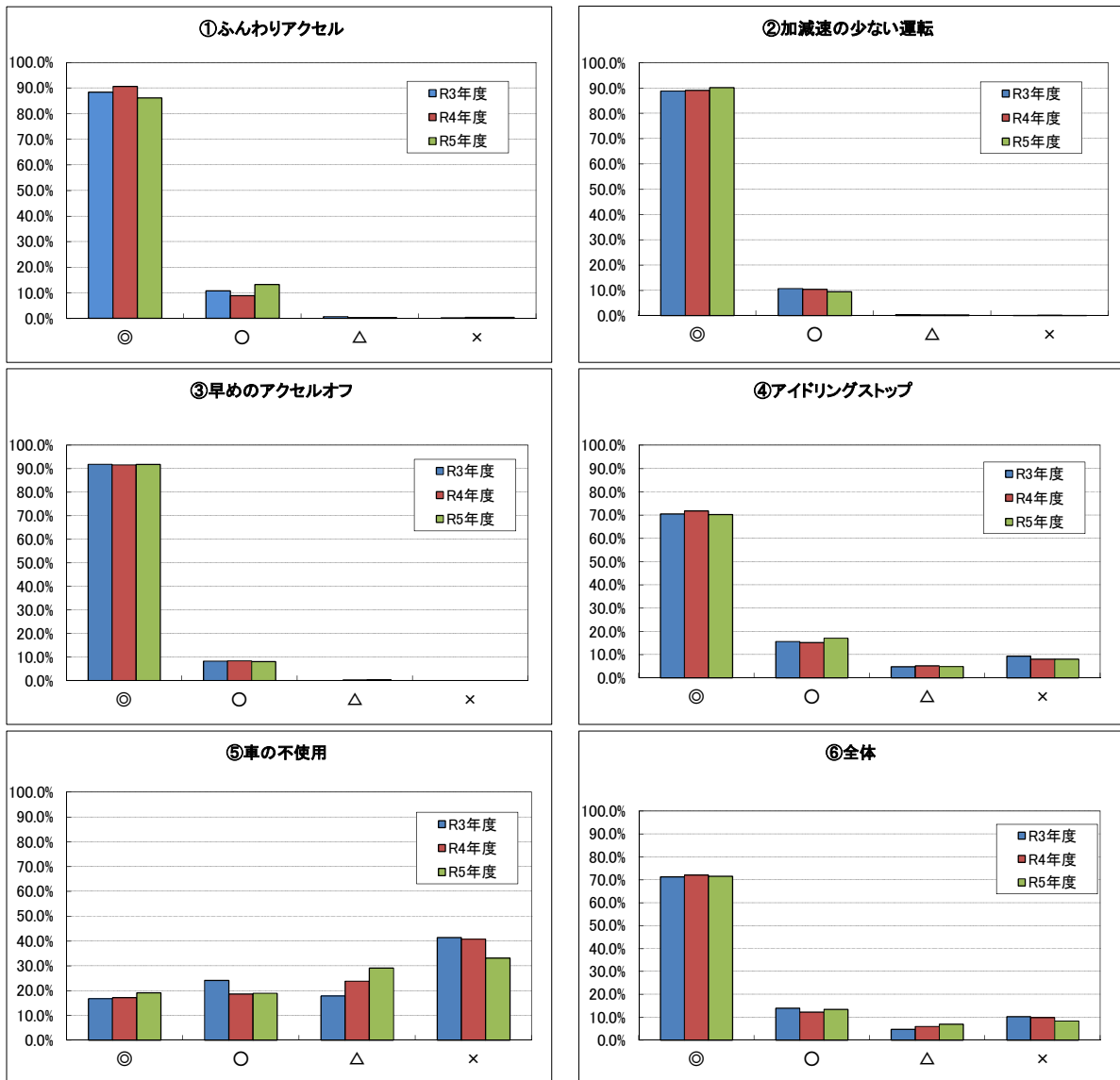


図2 項目別評価における経年変化

表1 項目別評価・総合評価

項目	評価別割合					総合評価(達成度/100)				
	自己評価	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	配点	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比
①ふんわりアクセル	◎	88.3%	90.5%	86.1%	-4.4%	×1	95	96	95	-1
	○	10.8%	8.9%	13.2%	4.4%	×2/3				
	△	0.7%	0.2%	0.3%	0.0%	×1/3				
	×	0.2%	0.3%	0.4%	0.0%	×0				
②加減速の少ない運転	◎	88.8%	89.1%	90.2%	1.0%	×1	96	96	96	0
	○	10.7%	10.4%	9.5%	-0.9%	×2/3				
	△	0.4%	0.3%	0.3%	-0.1%	×1/3				
	×	0.1%	0.2%	0.1%	-0.1%	×0				
③早めのアクセルオフ	◎	91.8%	91.5%	91.8%	0.2%	×1	97	97	97	0
	○	8.2%	8.3%	8.0%	-0.3%	×2/3				
	△	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	×1/3				
	×	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	×0				
④アイドリングストップ	◎	70.4%	71.7%	70.2%	-1.5%	×1	82	83	83	0
	○	15.6%	15.1%	17.0%	1.9%	×2/3				
	△	4.7%	5.1%	4.8%	-0.3%	×1/3				
	×	9.3%	8.0%	8.0%	-0.1%	×0				
⑤車の不使用	◎	16.7%	17.1%	19.1%	2.0%	×1	38	37	41	4
	○	24.1%	18.5%	18.9%	0.4%	×2/3				
	△	17.8%	23.7%	29.0%	5.3%	×1/3				
	×	41.3%	40.7%	33.0%	-7.6%	×0				
⑥TOTAL	◎	71.2%	72.0%	71.5%	-0.5%	×1	82	82	82	0
	○	13.9%	12.2%	13.3%	1.1%	×2/3				
	△	4.7%	5.9%	6.9%	1.0%	×1/3				
	×	10.2%	9.8%	8.3%	-1.6%	×0				

※端数処理の都合上、実際の計算と一致しない部分がある

集計結果を前年度と比較すると、全体の総合評価は横ばいとなったものの「⑤車の不使用」の総合評価が4ポイント改善された。近場へは徒歩や自転車移動することで、移動時のCO<sub>2</sub>排出量がゼロになるとともに、健康の増進にもつながるため、引き続き積極的な取組を呼び掛けていく。

「①ふんわりアクセル」については、前年度と比較し「◎」から「○」へ4.4ポイント移行したため、総合評価は1ポイント減となった。ふんわりアクセルは、最初の5秒で時速20kmに達する程度を目安としており、エコドライブの肝となる取組である。公用車、自家用車問わず職員が率先して取り組むことで、市民への啓発にもつながるため、職員への周知・啓発を強化していく必要がある。

### 3. 取組による試算結果の比較

取組期間（1か月間）における燃料消費量及びCO<sub>2</sub>排出量を以下の条件で試算し、「通常運転」と「エコドライブ」との場合を比較した。

#### ○試算条件

- ・年間走行距離は7,500km<sup>[1]</sup>とした。
- ・燃料はガソリンとし、ガソリンのCO<sub>2</sub>排出係数を2.3 kg-CO<sub>2</sub>/L<sup>[2]</sup>とした。
- ・車の燃費は「10km/ℓ未満」、「10-14km/ℓ」、「15-20km/ℓ」、「21km/ℓ以上」に分類した。

#### ○試算結果

エコドライブの実践により、取組期間（1か月間）で、全体では燃料使用量11,547L、CO<sub>2</sub>排出量26,559kg、一人当たりでは燃料使用量10.3L、CO<sub>2</sub>排出量23.8kgの削減が試算された（表2）。これは、ガソリン1L当たりの単価を166円<sup>[3]</sup>とした場合、1か月間で1人当たり1,710円の削減となる。

表2 燃料消費量及びCO<sub>2</sub>排出量等の試算結果

	燃料消費量 (L)	CO <sub>2</sub> 排出量 (kg)
① 通常運転の場合	55,667	128,033
② エコドライブの場合	44,119	101,474
③ 削減量 (①-②)	11,547	26,559
④削減率 (③/①%)	20.7%	
⑤一人当たり削減量	10.3	23.8

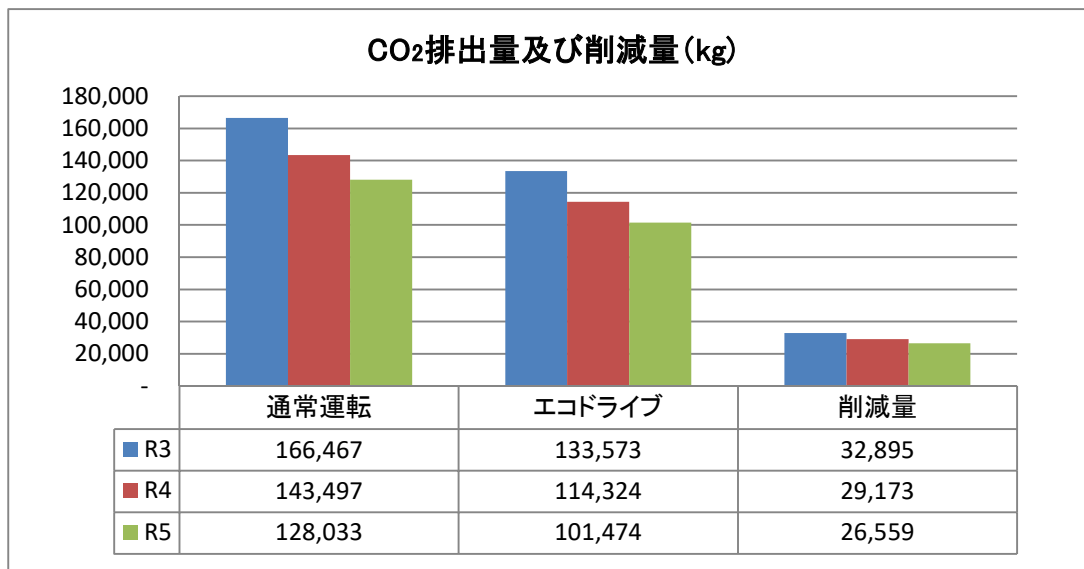
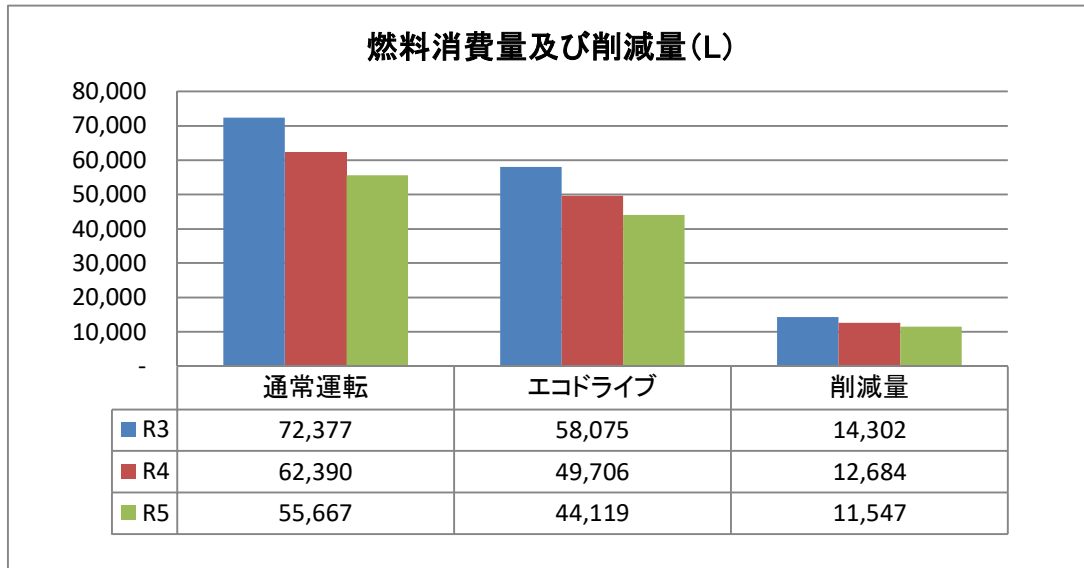


図3 燃料消費量及びCO<sub>2</sub>排出量等の試算結果の比較

出典 [1] 国土交通省「自動車燃料消費量統計年報 令和3年度分」  
 [2] 環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」  
 [3] (一社)北海道消費者協会「令和5年6月分灯油・ガソリン価格調査結果」